

患者さんのストレス軽減。 安心感が、経営の安定にもつながります。

**他社システムと併用、
患者さんへの説明がスムーズに**

アールエフの製品を購入するきっかけとなったのは「他社との連動を拒みません」というダイレクトレントゲンでした。当医院では朝日レントゲンのソフトウェア「ADRENEO」を使用しています。併用しているのは、アールエフの口腔内カメラ。各ユニットにあるモニターに、口腔内カメラ用の受信機(Morse type S)をつなぎ、撮影した写真を取り込んでいます。デジタルレントゲンの画像と口腔内写真を同時に表示できるようになり、患者さんへの説明がスムーズに行えるようになりました。

**アインシュタインステラ、
新機能が役立っています**

アールエフの口腔内カメラは初めて購入しましたが、スタッフからも好評。ワイヤレスなので、必要な時に充電スタンドから持つだけで手間がかからず、操作も簡単と喜んでいました。

術前・術後の比較に役立つ2分割表示機能も、この口腔内カメラなら手元にあるボタンでワンタッチ操作で行えます。CR(コンポジットレジン)を使った際の説明などに用いています。手軽な操作で、すぐに説明ができるので便利です。口腔内カメラ先端のライトも光強度が十分にあるため、奥にある大臼歯部まで十分に光が届き、明るく照らせます。またブライトネス調整機能により、各部位に合わせた明るさの調整もできるので、ハレーションの心配もなく、写真が撮影できます。

他医院との差別化は必須

インフォームド・コンセントの必要性が認識されてきている今、他医院との差別化をはかるためにも「説明↓理解↓合意」というステップを踏んだ上での治療が必要です。

鏡とは違い、口腔内カメラなら説明に必要な部位を撮影し、患部がしっかりと映った写真を使って説明できるの

で「わかりやすくとても良い」と患者さんからも大好評です。治療の必要性や内容をしっかりと理解してもらったうえで治療を行えるので、やりとりがスムーズになり、さらにはスタッフの負担軽減にもつながりました。

**これからの歯科医院経営において、
投資すべき機材**

他社とアールエフ社の口腔内カメラの大きな違いは「ワイヤレス」であること。これが一番のポイントです。ケーブルが無いので、どの角度から撮影しても患者さんの顔を周りを邪魔することなく、治療中のストレスを軽減することができます。患者さんの安心感↓口コミ↓新患増加↓経営の安定に繋がるため、これからの歯科医院経営においても投資すべき機材であると思っております。



使用しているアールエフ製品

- ワイヤレス口腔内カメラ：Einstein Stella x1
- 受信機：Morse type S x3



さくらい歯科クリニック 新潟県
櫻井正憲 先生

これからの歯科医院経営において、
投資すべき機材であると思っております。